

小中学生の新型コロナウイルスワクチン接種について
～接種することについて、家庭で話し合きましょう～

小中学生への新型コロナウイルスワクチン集団接種が、島原市で始まると報道されました。

今後は県内の各市町でも、同様にワクチン接種が進められることが予想されます。

小中学生の場合はワクチン接種を受ける又は受けないことによって、学校や地域でいじめや差別が生まれないように、家庭でしっかり話し合い見守る必要があります。

家庭でしっかり話し合うことによって、いじめや差別を防げますよう皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

記

1 ワクチン接種は強制ではありません。周囲にワクチン接種を強制しないようにしましょう。また、小中学生には必ず保護者の同意が必要です。

2 身体的な理由やそのほかの様々な理由で、ワクチン接種ができない人や望まない人がいます。

子どもが「〇〇さんは、注射しないんだってどうしてだろう？」とつぶやいたら、人権について学ばせるよい機会です。「接種するかしないかは、それぞれの家庭で話し合って決めたことだから尊重しようね」ときちんと説明しましょう。

周囲から軽い気持ちで「どうして、接種をしないの？」と聞かれることも、接種できない人には大変つらいことなのです。

3 文部科学省は令和3年6月22日付の通知で、以下のことを求めています。

(1) 学校に対しては「新型コロナワクチンの接種を受ける又は受けないことによって、差別やいじめなどが起きることのないよう(中略)生徒に指導し、保護者に対しても理解を求めること」

(2) 市町村に対しては「ワクチンの接種に伴う差別やいじめなどについての相談窓口を設けること」

4 長崎県PTA連合会、文部科学省、長崎県の各ホームページには、新型コロナウイルスに関する情報がアップされています。

最新の正しい情報を集めることに、お役立てください。

長崎県PTA連合会ホームページ <https://nagasaki-pta.jp/>

文部科学省ホームページ

https://www.mext.go.jp/content/20210622-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf

長崎県「新型コロナウイルス感染症に関連した誹謗中傷や差別などの人権侵害の相談窓口」 専用ダイヤル 095-894-3184